

CONTENTS

- 海外からの沖縄だより 2
第3回 沖縄県北米委託駐在員編
- 県政フラッシュ 4
- 特集1 6
平成18年度 当初予算のあらまし
- 特集2 10
「不当な取引行為」を禁止します！
- ハイサイうみとも 海のともだち 12
「ホームラハゼ」
- うちな〜カこぶ 14
県立開邦高校3年 幸喜未那子さん
- 県のうごき1 16
感染症・結核業務を強化します
- 県のうごき2 17
沖縄科学技術大学院大学を中心としたまちづくり
- 情報ひろば 18
おしらせ
- お届けします！ わした便り 20
■ 粟国村 マースヤーで「一年の無病息災に感謝！」
■ 北谷町 「2006中日ドラゴンズ春季キャンプ」
〜今年こそ日本一！〜
- 石獅子見聞録 21
豊見城市保栄茂（びん）

●表紙写真
沖縄の海と島と空の「やすらぎ」をテーマにした写真を紹介します。
4月号表紙写真【竹富島】
カメラマン：北島清隆 <http://k-kitajima.net>

■ 沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について ■

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の行政についての情報や、県内各地域の情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。
公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

沖縄県広報協会(県広報課内) TEL:098-866-2020



映画関連の施設やエンターテインメントが街中にあふれるハリウッドは、世界最大のシネマ・パラダイスです

ロサンゼルス風景

カリフォルニア州最大の都市であるロサンゼルスは、豊かな自然の恵みと温暖な気候に恵まれ、石油化学産業、航空機産業、映画産業を主産業としています。

また、太平洋側最大の貿易拠点として、多様な民族性が生み出す文化と見事に調和、発展してきた街であり、ロサンゼルスでは実に多様な言葉が話されています。まさに世界が一つになった街であり、今年、133年ぶりに誕生したラテン系ロサンゼルス市長、アントニオ・ピャライゴサ氏は、他民族が集まっていることはこの街の大きな資産であると所信を述べています。

ロサンゼルス・ロングビーチ港は米国の輸出入の40%を担っていますが、その75%が日本、中国、韓国、などアジア諸国との貿易で、社会的背景として、この土地でそれぞれの文化と伝統を受け継いでいるアジア系アメリカ人の目覚ましい活躍が見られます。



日本から週に約70便が乗り入れるロサンゼルス国際空港



米国の輸出入の40%を扱うロサンゼルス・ロングビーチ港



日本食レストランで定着した泡盛を囲んで

ローバルな人的ネットワークを築いてきた。第四回世界のウチナンチュ大会の開催年である今年、沖縄に集う世界各地のウチナンチュの数は数千人に上ると予想されています。県内企業がこの機会を最大限に活用して積極的に沖縄の情報を世界に発信し、海外との経済交流にチャレンジすることを希望します。



北米沖縄県人会の新年親睦会には500人以上が参加しました

沖縄県北米委託駐在員
4731 El Rancho Verde Dr., La Palma, CA 90623 U.S.A
TEL +1-562-865-3768 FAX +1-562-402-3286
E-mail hirotome@ona.att.ne.jp 委託駐在員 当銘由洋

二月に開幕した米女子プロゴルフツアーに参戦している宮里藍選手が「アメリカのLPGAツアー(女子プロゴルフツアー)」に参戦することが夢だった」と語るように、自由で競争を奨励するアメリカには世界中のトップ選手が集います。そのような中で、アメリカは、すべての選手に平等にチャンスを与え、勝利をつかむ選手を賞賛し、受け入れるという土壌を育んできた国です。

県では二〇〇〇年から北米委託駐在員を配置し、ロサンゼルスを拠点に、全米における県産品の市場参入と販路拡大のため、県内企業の現地活動の支援や観光誘客に取り組んでいます。

日本酒や焼酎の展開が進んでいる米国において、泡盛についても認知度を高めるための活動を積極的に進めており、最近では、日本食レストランで琉球舞踊や三線を交えながら泡盛の魅力をアピールして、その定着に努めています。

また、観光誘客では、現地旅行会社の協力の下、ダ



与那国島や慶良間諸島取材した米国のダイビング専門誌関係者が沖縄の海を「World-class」と賞賛

イビング専門誌関係者を県内に招いた取り組みが、沖縄へのダイビング商品の商品化につながりました。

沖縄県人が、米国に移住してから百年以上が経過していますが、県系人は労働に対して強い倫理観を持ち、勤勉・生真面目で、価値観を重んじる気質を育んできました。家族の絆を強め、同胞を助け合う習慣は、次世代にしっかりと受け継がれ、今日では地域社会の良き市民として尊敬されています。

全米で紹介されている、ベースボール・メジャーリーグのデイブ・ロバーツ選手、天才ピアニストのジョン・ナカマツ氏、日本食のシェフとして、全米レストラン業界専門誌「Zagat」から高く評価された「Katsuya Restaurant」のカツヤ・ウエチ氏らの活躍は、県系人の誇りであり、彼らの子弟に大きな夢と希望を与えています。

沖縄県は、国際交流の先進県として、ダ



前方中央がカツヤ・ウエチ氏



第三回 沖縄県北米委託駐在員編
海外からの沖縄だより

本県では海外との経済・文化交流を推進し産業振興を図るため、(財)沖縄県産業振興公社を通じて上海、香港、福州、台北に四つの海外事務所を設置しています。二月に上海、三月に香港事務所から各地の様子とその取り組みを紹介しましたが、最後となる今回は、巨大市場を抱える米国との経済交流を推進するため配置している北米委託駐在員からのたよりを紹介します。



アメリカ合衆国国旗